

日本農業経済学会 2017年度大会 ポスター審査プログラム
Poster Presentation Schedule, 2017 AESJ annual meeting

(2017年3月29日 千葉大学 松戸キャンパス 百周年記念ホール)
(at Tojogaoka Hall, Chiba University, Matsudo Campus on March 29th, 2017)

会場 Group	プレゼンテーション時間 Time	報告課題・報告者 (*印は、コレスポンディング・オーサー) Title, Authors (*: CA)
1	11:00-11:10	Custom farming and the market for farmland leasing in Taiwan * Tsaiyu Chang(The University of Tokyo) Daisuke Takahashi(Waseda University)
	11:10-11:20	多筆圃場情報の構造化手法の開発 —地図形式の可視化表現から最隣接情報に基づくリスト表現への変換— * 西村 和志 (農研機構)
	11:20-11:30	Women Empowerment in a Rural Matrilineal Societal Framework of India: Case Study in Meghalaya state * Minakshi Keeni (Tohoku University) Nina Takashino (Tohoku University) Katsuhito Fuytuki (Tohoku University)
	11:30-11:40	植物油原料および大豆ミールの輸入需要に関する分析 —業界再編による輸入需要の変化に関する実証分析— * 金田 大樹 (筑波大学大学院生命環境科学研究科)
	11:40-11:50	How Can We Reduce Poverty among Rice Farmers in Cambodia?: Commune Level Estimation Based on Spatial Econometric Models 賀茂 駿介 (東京大学) * 佐藤 赴 (東京大学)
	11:50-12:00	The Sexual Differences in Health Oriented Time Discounting and Risk Aversion in Japan: An Observation of Virtual and Real Food Choice Experiments Rie NAKAI (The University of Tokyo) * Takeshi SATO (The University of Tokyo)
2	11:00-11:10	表明選好法の教育・研究基盤の構築 —Rを利用した取り組み— * 合崎 英男 (北海道大学) 中谷 朋昭 (北海道大学) 佐藤 和夫 (酪農学園大学)
	11:10-11:20	高い価格の方がよく売れる？ —スキャンデータを用いたトクホ無糖茶の需要関数計測を通じて— 家中 優海 (北海道大学大学院) 赤堀 弘和 (北海道大学大学院農学研究院) * 澤内 大輔 (北海道大学大学院農学研究院) 山本 康貴 (北海道大学大学院農学研究院)
	11:20-11:30	環境直接支払制度における農家の採択要因の再考 -ベストワーストスケールによる農家の選好の定量分析- * 山下 英輝 (滋賀大学) 田中 勝也 (滋賀大学) 藤井 吉隆 (秋田県立大学) 八木 信行 (東京大学)
	11:30-11:40	酪農経営法人における雇用管理と従業員教育 —北関東の3法人を事例として— * 高津 英俊(高崎経済大学) 片岡 美喜(高崎経済大学) 齋藤 潔(宇都宮大学)
	11:40-11:50	直接コミュニケーションが購買行動に及ぼす影響 —購買履歴パネルデータを用いた分析— * 伊藤 暢宏 (東京大学) 氏家 清和 (筑波大学) 中嶋 康博 (東京大学)
	11:50-12:00	大規模農場における農作業の効率性 —GPSロガーを用いた粗飼料収穫作業の効率性評価— * 佐藤 赴 (東京大学) 村上 智明 (東京大学) 栗田 裕紀 (東京大学) 中嶋 康博 (東京大学)